

行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回 答	担当部課
美作	巨勢	庁舎の移転について、交通の便をしっかりと考えていただきたい。市内どこからでも乗り継ぎなしで本庁舎に行けるよう、交通網の中心に本庁舎があるようにしてもらいたい。	新庁舎の場所についてはまだ決定していませんが、駐車場はしっかりと確保したい。交通網についても、出来るだけ利用しやすい環境を考えていきたい。	総務部
美作	巨勢	旧巨勢小学校の活用について。地域活性化の拠点としたい。幅広い予算付け、行政の窓口を明確に。維持管理の予算についてもそうだが、市の中でどのような位置づけにされているのか地域の中でもよく理解されていない部分もあるので、将来的にどのように考えられているのか教えてほしい。	施設の市の中での位置づけは、現在は普通財産ということで総務部管財課の管理となっています。生涯学習の場として地域の拠点にしていきたい。公民館的な施設とするのか、社会教育的な施設にするのか、また、地域に指定管理という形にするのかどうかは、これから探っていくのがいいのではと思っています。	総務部
美作	巨勢	旧巨勢小学校 トイレ、裏道を建設したい。	トイレについては確かに不便であると思う。財源措置をして、整備に向けた検討をしていきたい。あまり華美でなく、バリアフリーなど実用に合ったものを適正な価格で対応していきたい。	総務部
美作	巨勢	駐車場から校舎までの道が暗い。夜間灯の設置する場合財源をどうすればよいか。	細々した備品も含めて、地域型の市内の地方創生予算ということで手を挙げていただければありがたい。また、旧巨勢小学校は、指定緊急避難場所として指定しておりますので、自主防災活動補助金を活用していただきますようお願いいたします。申請団体は、巨勢地区連合自主防災会で申請ができます。なお、補助金の補助率は75%で、限度額が15万円となっています。申請様式等の相談は危機管理室へお問い合わせください。	企画振興部 危機管理室
美作	巨勢	一人暮らしの高齢者では買い物が困難な人が多い。福祉タクシーなども利用するが、買い物より交通費のほうが高くつくような場合も。	買い物の問題は、少しずつ研究を進めています。移動販売車についても考えていますが、応募がありませんでした。関東近辺で宅配を使ったものがあるということで、これも研究をしてみたいと思っています。	保健福祉部 市民部
美作	巨勢	高齢者のスポーツにも力を入れていただきたい。高齢者が元気になるれば、医療・介護も減り、生きがいもできる。人口減少・高齢化社会の中で、最期まで元気でいられるような政策をとってほしい。	健康寿命の延伸のために、健康診断などセルフチェックをはじめ、らくじゃあ体操やてくてく歩こう運動など、取り組みをしており、グラウンドゴルフやゲートボールについても、さらに力を入れていきたい。介護予防事業についても、29年度から本格的に行います。また、生活の中に運動を取り入れるようスポーツの普及に努めます。日体大連携協定を生かし生涯スポーツ、高齢者スポーツの普及にも努めます。	保健福祉部 教育委員会

行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回 答	担当部課
美作	巨勢	有害鳥獣を地域資源として活用とあるが、海田も猪、鹿、猿が多い。猪臥のほうからも猟友会が出ているが、猪臥でやれば海田に、海田でやれば猪臥に、下でやれば大山のほうに行ってしまうので、何か根本的で具体的な解決策を考えていただきたい。	鳥獣被害について、市は2億円の対策費をかけており、もう限界であると県にも話しています。今後は県費での駆除班編成をし、駆除を2倍のスピードで行い、個体数を半減させるという基本方針ができています。猿・熊・鳥などの問題についても研究を進めており、県全体として取り組むようお願いをしています。 増えすぎた有害獣の数を減らすには、やはり駆除以外にはありません。提言にあるように銃猟者による巻狩りだけでは他地域に移動してしまいます。わな猟者による捕獲と複合的に行うことで被害軽減につながると 생각합니다。また、平成26年度はシカの捕獲数は約4,900頭であったが、平成27年度は県や国の事業を利用することで一定の効果がみられ、約6,000頭の捕獲数となる見込みで、個体数を半減させるために、この活動を継続していく必要があります。市も頑張りますが、県としての協力も引き続きお願いしてまいります。	経済部
美作	巨勢	ゴミ出しの日が去年は木曜日だったのが月曜日になっている。これは毎年変わるものだろうか。	以前は3地区でごみの収集を行っていたが27年度に市内を5地区に分割し入札を実施した関係で変更が生じました。28・29年度は変更は無いと考えています。今後も5地区で実施する場合は大きな変更は無いと考えています。	環境部
美作	巨勢	ゴミ出しについて、分別が細かいと思う。あれだけきちんと分けるのであれば、袋代はいらないのではないかな。	細かいとは思いますが、なかなか変えられるものではないので、郷に入っていたきたい。ごみの分別は循環型社会に対応するため、分別をしっかり行い再資源化を図っています。再資源化はリサイクル法に沿って行っており、分別が多く煩雑ですが、ご協力とご理解をお願いしたい。	環境部
美作	巨勢	美作型保・幼・小・中一貫教育とあるが、「美作型」とはどういったものか。	ポイントは、小・中を超えて幼・保が入っているということ。美作市では以前から一貫教育のための意見交換を行っていたため、「美作型」と言っている。保育園も教育委員会所管であることから、保育園、幼稚園、小学校、中学校の15年間を連続して教育を展開します。	教育委員会